

2020/5/14

(「昨日いろいろありましたからね」での、切り上げ口上)

最近、これが多いのがちょっと難なのですが、

「これは完全に個人的な見立てです」の「個人的な見立て」の事。

或る晩、お母さんが愛娘をよんで、こういいました。

「男に惚れちゃだめよ。惚れていない男と結婚しなさい。操りやすい男と結婚しなさい。そうすれば幸せになれるから。私を見ればわかるでしょう？」

それがそもそもの始まりでした。

おかしなお母さんとおかしな子供と、まるで意気地のないお父さんの物語が日本全国で始まりだしたのは。

その結果、現在我が国の隠れ半数がうつ病予備軍。

そうして、このコロナでの隠蔽生活と失業、失職、失交流生活で新たに加わった要素と合体して、コロナ禍後の経済的問題以上に、この精神的疾患患者の拡大と深化が想像されます。

特に我が国において。

(決して諸外国の話ではありません。外国の実情を自分は知りませんから。ご容赦されたく)

それはさておき、上述のような下地があったために。

特に我が国においては、恐らく超D級の嵐が来るでしょう。

多くの人によって吹き飛ばされることになると思います。

しかし、これを超えないと、新しい芽は出ません。

それを信じて、これから数年の嵐を生き抜くことを

「各々方、覚悟召されるがよろしかろう」と申し上げる次第。

今日は結構、派手なものいいですねえ。

昨日いろいろありましたからね。わたしの家で。